

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	・災害時、一般の避難所以外に「福祉避難所」を調べ、入居者様が避難所での生活に安全かつ不自由さを感じる事がない様 事前に確認する必要がある。	・「福祉避難所」の場所を確認し、スタッフ全員へ「福祉避難所」までの行き方を周知する。 ・スタッフ全員が把握し、災害時入居者様を安全に避難誘導ができる。	・「福祉避難所」の場所を市役所へ確認し、スタッフ全員へ周知し地図の配布を行う。 ・災害時に冷静に避難誘導できる様、事業所にも掲示しておく。	3ヶ月
2	36	・入居者様に対し、人生の先輩として尊厳と敬意を持って接しているが、各入居者様やご家族様自身受け取り方も異なる為、今後も常に安心して頂ける支援を継続する必要がある。	・常に人生の先輩として尊厳と敬意を持ち、個々の人格を尊重し、安心した生活を送って頂ける様に継続し心ある対応を行う。 ・ご家族様へも安心して頂ける様支援を継続させて頂く。	・入居者様への対応時は、安心して頂ける話し方・伝え方や対応を徹底出来るように入居者様個々の性格をスタッフへ再度周知し、現在の対応で良いのか随時検討しご本人様にとって最良の対応を見つける統一ケアが行えるよう指導行う。 ・穏やかな気持ちでケアできるように、スタッフのメンタル面への配慮を行う。	3ヶ月
3	3	・地域で認知症を有する方と関わっている中で、困っている事や悩んでいる事を当事業所に相談に来やすい環境を作ることで、地域への貢献にもつながる。	・相談日とし、月に2回の日時を決め掲示板に掲示する。	・相談日を毎月掲示板へ掲示する。 ※同じ時間に重ならない様に連絡を頂く方が良いか検討必要。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。